

令和8年度「実施計画 兼 まちづくり達成状況報告書」（事務事業点検シート）

課等名：秘書課

シート No.：130

作成日：2026.5/1

（１）総合計画上の位置付けと事務事業の背景・目的と目標

後期基本計画	施策の大綱	—	事務事業の背景・目的	事務事業の目標
	施策の目標	—	地方自治の育成に貢献された方や県政の発展に功績のあった方を、叙勲・褒章・功労者表彰等において国や県に内申します。また、市政の進展に顕著な功労のあった方には、その功績を讃える表彰式を開催します。新年には、商工会やＪＡと共催し、希望に満ちた新春を祝い、市の一層の発展を目指す賀詞交歓会を開催します。	地方自治や市行政に貢献していただいた方を表彰することにより、市民の方の市行政への関心を深めていただくとともに、市民のための行政であることを職員も改めて認識することで、より良い市政発展に繋げていきます。 また、式典等を開催するにあたり、市民や民間企業、議員の方々との交流を深めるとともに、常総市の今後の発展に向け、協力する体制の構築を図ります。
	施策	—		
	施策内容	—		
	その他、拠法令及び分野別計画等	常総市表彰条例		
事務事業名		栄典・表彰事務及び式典の開催		

（２）アクティビティ（活動・事業）とアウトプット（結果）

（３）インプット（投入）

No.	アクティビティ（活動・事業）		アウトプット（結果）			R 8 予算額	R 8 決算額
	活動名・事業名 （対象年）	R 8 活動・事業内容	指標名（単位）	R 8 目標値	R 9 目標値		
				R 8 実績値	R10 目標値		
①	春秋生存者叙勲受章内申 （R8・9・10）	潜在候補者の中の資格者を確認し必要書類を県市町村課に提出し、国へ内申します。	—	—	—	0 千円	千円
②	死亡叙勲・叙位の内申 （R8・9・10）	潜在候補者名簿に登録されている自治関係者が死亡した際に、必要書類県市町村課に提出し、国へ内申します。	—	—	—	0 千円	千円
③	高齢者叙勲の内申 （R8・9・10）	満88歳に高齢者叙勲の対象となる者の誕生月の4か月前までに内申書を作成し、上申します。	—	—	—	0 千円	千円
④	県・県市長会・その他表彰の推薦・内申 （R8・9・10）	県、県市長会、その他団体から表彰者の推薦依頼があった際、各課が精査した推薦者の内申を行います。	推薦者数(人)	6	6	0 千円	千円
⑤	春・秋の潜在候補者の報告 （R8・9・10）	5月と10月の2回潜在候補者の調査を行い、表彰該当となった際に漏れのないように県に報告します。	—	—	—	0 千円	千円
⑥	賀詞交歓会実行委員会の開催 （R8・9・10）	前年度から引き続き関係課と準備を行い記念となる式典を開催します。	—	—	—	0 千円	千円
⑦	常総市賀詞交歓会の開催 （R8・9・10）	市、商工会及びＪＡ代表者による実行委員会で開催日、開催内容等を決定します。	参加率(%)	60	60	120 千円	千円
⑧	市政功労者表彰審査会の実施 （R8・9・10）	実行委員会で決定した招待者と共に、賀詞交歓会を商工会及びＪＡと共催し、新春を慶び、交流を深めます。	—	—	—	0 千円	千円
⑨	市政功労者表彰式典の開催 （R8・9・10）	常総市表彰条例に基づき年2回審査会を実施し、表彰者を決定します。	—	—	—	280 千円	千円
⑩						千円	千円

（４）アウトカム（成果）

成果に関連する上記（２）の活動名・事業名（No.）	指標名（単位）	指標の設定理由と目標値の根拠 （目標値を達成することにより市として何が達成されるか）	R 7 現状値	R 8 目標値	R 8 実績値	目標年度 目標値
						令和8年度
④	市推薦による表彰者数(人)	茨城県市長会民間自治功労者、茨城県表彰、（一財）日本善行会表彰において上限である各2名の推薦・内申	6	6		6
⑦	参加率(%)	一般的に招待制イベントにおいて正常な平均とされる参加率	31	60		令和15年度 70

（５）目的・成果の達成に向けた点検・改善

業務の振り返り	改善の余地	今後の方向性
	☐ コスト ☐ 活動 ☐ 成果 ☐ その他	